



まよわず連絡！すぐ相談！

板橋区における相談・通告場所

子ども家庭支援センター

- ・ 児童虐待相談専用電話
3579-2658
24時間 365日対応
- ・ 子どもなんでも相談
0120-925-610
24時間 365日対応
- ・ 子ども家庭相談（継続相談）
3579-2656
月～金 9:00～17:00
（来所相談は予約制）

緊急を要する場合の通告場所

児童相談所

- ・ 東京都北児童相談所
3913-5421
月～金 9:00～17:00
- ・ 児童相談所全国共通ダイヤル
189（いちはやく）

※お近くの児童相談所につながります。
※一部のIP電話からはつながりません。
※夜間及び土日祝日も対応します。
自動音声で案内します。

緊急を要する場合の通報場所

最寄りの警察署

- ・ 板橋警察署
3964-0110
- ・ 志村警察署
3966-0110
- ・ 高島平警察署
3979-0110

そのほか、福祉事務所、健康福祉センター、お近くの民生・児童委員、主任児童委員も子どもへの虐待の相談を受け付けています。

匿名でもかまいません。
あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。

あなたが援助のきっかけができません。
本当は、親も悩み、やめたいと思っている
かもしれません。
子どもは、とても悲しい思いをしている
かもしれません。

周田の方へ

あの子は家や家族の世話を
学校に行けていない様子...

この子、ケガやアザが多い...

親が子どもに激しく怒鳴っている



虐待かな？と思っただら

あなたのせいではありません。
まずはあなたのそのような気持ちを
聴いてもらうことが必要です。
気軽に相談ください。

保護者の方へ

家のごとで困っているからあの子にやらせよう

イララして子どもにあたってしまった！

子育てがうまくいかない...私のせい？



児童虐待は身近な問題です

板橋区でも、虐待相談受付件数は年々増加しています。

「そんなつもりではなかった・・・」でもこんなことはありませんか？

しつこく称して繰り返される虐待があとをたちません。親はしつこくつもりでも、子どもの心や体を傷つける行為は虐待と言えます。

身体的虐待

- ・叩く、殴る、けるなどの暴力
- ・たばこの火などを押し当てる
- ・戸外に長時間しめ出す など

心理的虐待

- ・無視、否定的な態度
- ・子どものいる家庭での配偶者への暴力
- ・ば声を浴びせる など

ネグレクト(育児放棄)

- ・適切な衣食住の世話をせず放置
- ・病気なのに医師にみせない
- ・乳幼児のみ家に残し外出 など

性的虐待

- ・子どもへの性交、性的暴力
- ・性器や性交を見せる
- ・ポルノの被写体にする など



子育ては重労働です！

時にストレスがたまり、イライラして、つい八つ当たりしたり、思わず手をあげたくなったり、親として自信をなくしたりすることがあるかもしれません。

自分の子ども時代を思い出し、様々な思いと葛藤する人もいます。

切羽詰まった状況では、いい子に育てほしいという思いや子どもと良い関係を作りたいという気持ちも抱きにくくなります。

もし、あなたが相談を受けたときには、よく話を聴いて、専門機関への相談をすすめてください。

近隣・知人の方からの連絡が子どもを虐待から守る大きな手助けとなっています。「あれ？」「まさか？」という思いを一人で抱えるのは大変です。迷わず相談機関にご連絡ください。



ひとりで抱えないで！



地域で子育て！

虐待を受けるとどうなるの？

心身の発育・発達への影響

自己肯定感や感情をコントロールする力が育ちにくい

他者に不信・不安感を抱きやすく、対人関係がうまくできない

見ている×きょうだいも心に傷を受ける

親になったとき自分の子どもに虐待

社会からの孤立
誰にも相談できない

家庭生活の不安
夫婦関係、経済的な問題など

虐待の背景では様々なできごとが複雑に絡み合っているよ

保護者と子どもの関係

子育ての悩み

親自身が虐待を受けていた

